

計算訓練シリーズ 1 (正負の数)

【問題】 次の計算をなさい。

① $\frac{1}{4} - \frac{2}{3}$

② $3 + (-5) - 2$

① _____

② _____

③ $96 \div (-6) \div 4$

④ $\left(-\frac{3}{5}\right) \div \left(-\frac{9}{10}\right) \times \frac{6}{11}$

③ _____

④ _____

⑤ $(-24) \div (-4)^2 \times 6$

⑥ $\frac{14}{9} \times \left(-\frac{3}{2}\right)^2 \div \frac{7}{6}$

⑤ _____

⑥ _____

⑦ $8 \div (-2) + 9$

⑧ $(-6) - 2 \times (-7)$

⑦ _____

⑧ _____

⑨ $\frac{1}{2} + \frac{6}{5} \times \left(-\frac{1}{3}\right)$

⑩ $\frac{1}{4} + \frac{5}{9} \div 4$

⑨ _____

⑩ _____

⑪ $(-8)^2 \div (-4^2) - (-2) \times 7$

⑫ $6^2 \div \left(-\frac{9}{4}\right) - (-19)$

⑪ _____

⑫ _____

計算訓練シリーズ **2** (式の計算①)

【問題】 次の計算をなさい。

① $\frac{x}{2} - \frac{x}{7}$

② $-x + 7 - 6x - 8$

① _____

② _____

③ $(2a + 5) + (3a + 13)$

④ $(x + 5) - (4x + 7)$

③ _____

④ _____

⑤ $8(2x - 5)$

⑥ $(3y - 7) \times (-4)$

⑤ _____

⑥ _____

⑦ $(18x + 27) \div 3$

⑧ $\left(-\frac{2}{5}x + \frac{2}{7}\right) \div \left(-\frac{2}{7}\right)$

⑦ _____

⑧ _____

⑨ $2(2a - 3) + 3(2 - a)$

⑩ $4(a - 1) + 5(-a + 7)$

⑨ _____

⑩ _____

⑪ $-5 - 2(4a - 1)$

⑫ $4(3x - 1) - 3(2x - 7)$

⑪ _____

⑫ _____

⑬ $\frac{x+2}{2} + \frac{2x-3}{3}$

⑭ $\frac{5a-1}{3} - \frac{a-2}{4}$

⑬ _____

⑭ _____

計算訓練シリーズ **3** (1次方程式)

【問題】 次の方程式を解きなさい。

① $3x = 15 - 2x$

② $4x - 5 = 2x - 1$

① _____

② _____

③ $2x - 3(1 - x) = 17$

④ $4(2x - 1) = 3(4x + 2)$

③ _____

④ _____

⑤ $0.3x - 0.5 = 0.6x + 1$

⑥ $1.5x - 3 = 1.2x - 0.3$

⑤ _____

⑥ _____

⑦ $x - \frac{1}{2} = \frac{1}{6}x - 3$

⑧ $\frac{x}{3} + 1 = \frac{x - 3}{5}$

⑦ _____

⑧ _____

⑨ $x - 1 = \frac{3x + 5}{2}$

⑩ $\frac{1}{3}x - \frac{x + 1}{2} = 2$

⑨ _____

⑩ _____

⑪ $2x - \frac{x - 3}{4} = 6$

⑫ $\frac{2x - 5}{2} - \frac{x - 1}{4} = 4$

⑪ _____

⑫ _____

計算訓練シリーズ 4 (式の計算②)

【問題】 次の計算をなさい。

① $-4(x - 2y) + 5(3x - y)$

② $(3x^2 + 5x - 4) - (x^2 + 3x - 5)$

①

③ $(-3a)^2 \times 2a$

②

④ $4xy \times \left(-\frac{1}{2}x\right)^2$

③

⑤ $15x^2y^3 \div 5x^2y$

④

⑥ $\frac{3}{4}x^2y \div \frac{1}{8}x$

⑤

⑦ $8ab \times 7a \div 14b$

⑥

⑧ $(-4x)^2 \times (-y^2) \div 8x^2y$

⑦

⑨ $\frac{5}{6}a \div \left(-\frac{5}{9}ab\right) \div 3b$

⑧

⑩ $(-2a^3b^2)^2 \div \left(-\frac{1}{2}ab^2\right) \times \frac{1}{3}ab^3$

⑨

⑪ $\frac{2x - y}{3} - \frac{x - 2y}{5}$

⑩

⑫ $2a - \frac{a - 3b}{4}$

⑪

⑫

計算訓練シリーズ **5** (連立方程式)

【問題】 次の連立方程式を解きなさい。

$$\textcircled{1} \begin{cases} x = y + 1 \\ x - 2y = 0 \end{cases}$$

$$\textcircled{2} \begin{cases} 2x - 3y = 13 \\ x + 3y = -7 \end{cases}$$

$$\textcircled{3} \begin{cases} 3x - 2y = 4 \\ x + 3y = 5 \end{cases}$$

$$\textcircled{4} \begin{cases} 2x + 5y = 4 \\ 3x - 4y = -17 \end{cases}$$

$$\textcircled{5} \begin{cases} 5x - 7y = 7 \\ 2x - 3y + 5 = 7 \end{cases}$$

$$\textcircled{6} \begin{cases} 0.1x + 0.2y = 1.6 \\ 2y = 3x \end{cases}$$

$$\textcircled{7} \begin{cases} 0.8x - 0.3y = 0.9 \\ \frac{1}{2}y = \frac{1}{6}x + 2 \end{cases}$$

$$\textcircled{8} \begin{cases} x + \frac{3}{2}y = 20 \\ 0.5y = -x + 10 \end{cases}$$

⑦

⑧

1次関数チェックドリル① (基礎)

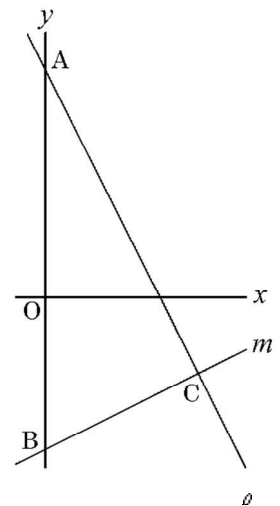
【1】 次の1次関数(直線)の式を求めよ。

- (1) $x=0$ のとき $y=3$ で、 x が1増加したときの y の増加量は5である。
- (2) 直線 $y=-4x+3$ に平行で、点 $(-1, 2)$ を通る。
- (3) y 軸上の切片が3で、点 $(-1, -7)$ を通る。
- (4) 2点 $(1, -2)$, $(4, 7)$ を通る。

【2】 右の図で、直線 ℓ の式は $y=-2x+6$ 、直線 m の式は $x-2y-8=0$ である。

直線 ℓ と y 軸との交点をA、直線 m と y 軸との交点をB、直線 ℓ と m との交点をCとすると、次の問いに答えよ。

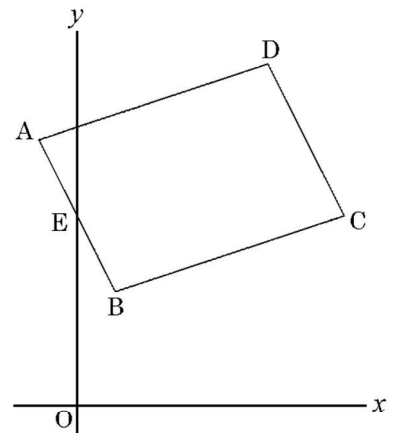
- (1) $\triangle ABC$ の面積を求めよ。
- (2) 点Cを通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めよ。



【3】 右の図において、四角形ABCDは平行四辺形であり、 $A(-1, 7)$, $B(1, 3)$, $C(7, 5)$ である。

辺ABと y 軸との交点をEとする。
このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 点Dの座標を求めよ。
- (2) 直線ABの式を求めよ。
- (3) 点Eを通り、平行四辺形ABCDの面積を2等分する直線の式を求めよ。



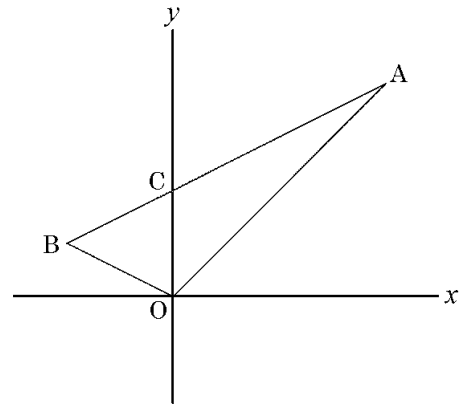
1次関数チェックドリル① (応用)

【1】 次の問いに答えよ。

- (1) 直線 $y = -5x + 1$ と x 軸上で交わり、直線 $y = 3x - 2$ と y 軸上で交わる直線の式を求めよ。
- (2) 2つの方程式 $-2x + y = 3$ と $2ax + 3y = 5$ のグラフが平行となるような a の値を求めよ。
- (3) 1次関数 $y = ax + 8$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のときの y の変域が $b \leq y \leq 11$ となる。 $a < 0$ として、 a 、 b の値を求めよ。

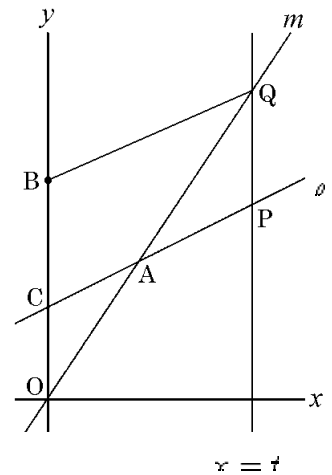
【2】 右の図において、2点A、Bの座標はそれぞれ $A(4, 4)$ 、 $B(-2, 1)$ である。線分ABと y 軸との交点をCとすると、次の問いに答えよ。

- (1) 点Cの座標を求めよ。
- (2) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。
- (3) 点Cを通り、 $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線の式を求めよ。



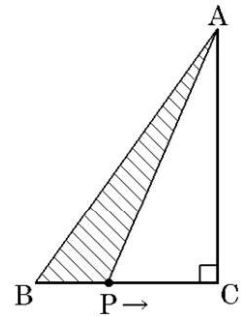
【3】 右の図において、直線 ℓ 、 m はそれぞれ方程式 $x - 2y = -4$ 、 $3x - 2y = 0$ のグラフで、点Aは直線 ℓ と m の交点、点Bの座標は $(0, 5)$ 、点Cは直線 ℓ と y 軸との交点である。 y 軸に平行な直線 $x = t$ をひき、直線 ℓ 、 m との交点をそれぞれP、Qとする。
 $t > 0$ として、次の問いに答えよ。

- (1) 点Aの座標を求めよ。
- (2) 四角形BCPQが平行四辺形となる時、 t の値を求めよ。



1 次関数チェックドリル② (基礎)

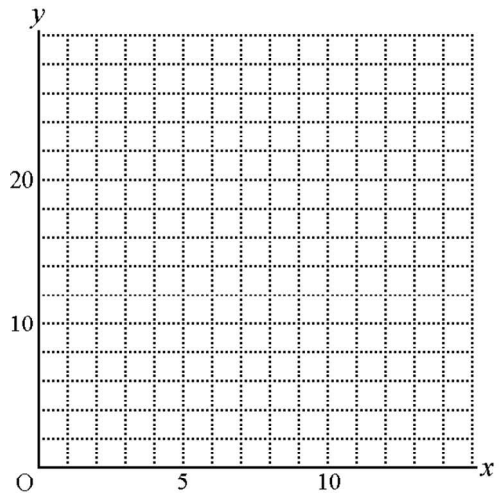
- 【1】 右の図のような、 $BC=6\text{ cm}$ 、 $CA=8\text{ cm}$ の直角三角形 ABC がある。
 点 P は B から毎秒 1 cm の速さで $\triangle ABC$ の辺上を、 C を通り A まで動く。
 点 P が B を出発してから x 秒後の $\triangle ABP$ の面積を $y\text{ cm}^2$ とすると、
 次の問いに答えよ。



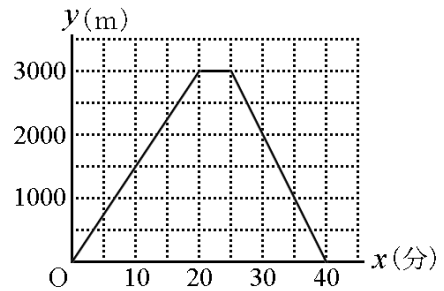
- (1) 次の各場合について、 y を x の式で表せ。
 また、 x の変域も求めよ。
- ① 点 P が辺 BC 上にあるとき

② 点 P が辺 CA 上にあるとき

- (2) 点 P が点 B から点 A まで動くときの、 x と y の関係を表すグラフを、右の図にかき入れよ。
- (3) $\triangle ABP$ の面積が 18 cm^2 となるのは、点 P が点 B を出発してから何秒後と何秒後か。



- 【2】 A さんの家から公園までの道のりは 3000 m である。
 右の図は、 A さんが家を出発してから x 分後の
 A さんがいる地点と家との間の道のりを $y\text{ m}$ として、
 家と公園を往復したときの様子をグラフに表した
 ものである。
 このとき、次の問いに答えよ。

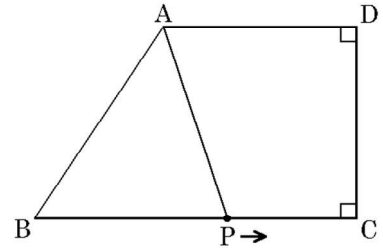


- (1) A さんが公園から家に帰ったときについて、 y を x の式で表せ。

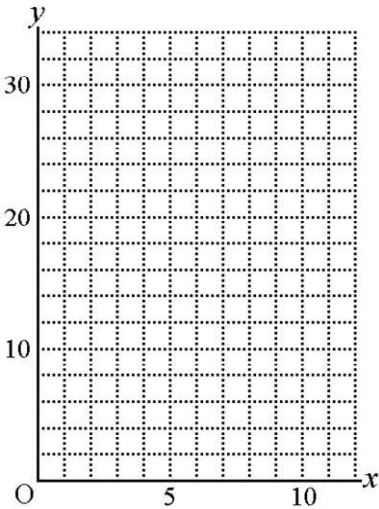
- (2) A さんのおじいさんは、 A さんと同時に家を出発し、 A さんが走った道と同じ道を毎分 50 m の速さで公園まで歩いた。
 このとき、 A さんとおじいさんが出会うのは、家を出発してから何分後か。

1次関数チェックドリル② (応用)

- 【1】 右の図の四角形 $ABCD$ は、 $AD=CD=6\text{ cm}$ 、 $BC=10\text{ cm}$ 、 $\angle C=\angle D=90^\circ$ の台形である。
 点 P はこの四角形の辺上を、頂点 B を出発して C 、 D を通り A まで毎秒 2 cm の速さで進む。
 このとき、次の問いに答えよ。



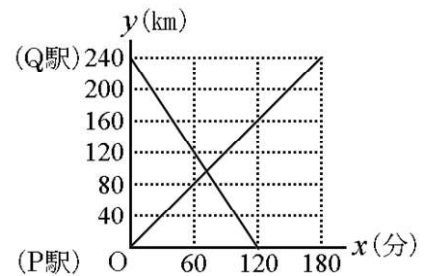
- (1) 3秒後の $\triangle ABP$ の面積を求めよ。



- (2) 点 P が頂点 B を出発してから x 秒後の $\triangle ABP$ の面積を $y\text{ cm}^2$ とすると、 x と y の関係を表すグラフを左の図にかき入れよ。

- (3) $\triangle ABP$ の面積が 20 cm^2 になるのは、点 P が頂点 B を出発してから何秒後か。すべて求めよ。

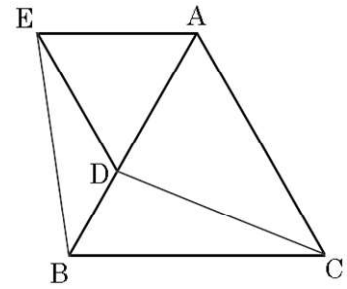
- 【2】 P 駅と Q 駅の区間で、上下線の線路が平行な鉄道があり、 P 駅から Q 駅までの道のりは 240 km である。
 列車 A は P 駅を出発し Q 駅に向かい、列車 B は列車 A と同時に Q 駅を出発し P 駅に向かう。右のグラフは、列車 A が P 駅を出発してから x 分後の P 駅からの距離を $y\text{ km}$ として、列車 A 、 B が進んだ様子を表したものである。
 列車の速さはそれぞれ一定とし、駅や列車の長さは考えないものとして、次の問いに答えよ。



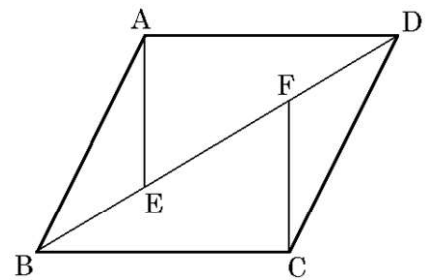
- (1) 列車 A の速さは時速何 km か。
- (2) 列車 B のグラフについて、 y を x の式で表せ。
- (3) 2つの列車がすれ違うのは、出発してから何分後か。

合同の証明チェックドリル (基礎)

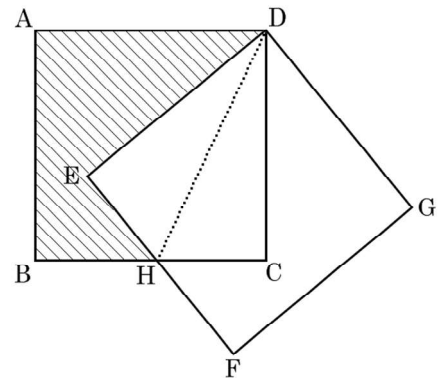
- 【1】 右の図のように、正三角形ABCの辺AB上に点Dをとり、ADを1辺とする正三角形ADEを△ABCの外側につくるとき、 $\triangle ADC \equiv \triangle AEB$ であることを証明せよ。



- 【2】 右の図において、平行四辺形ABCDの対角線BD上に点E, Fを $\angle BAE = \angle DCF$ となるようにとる。このとき、 $AE = CF$ であることを証明せよ。



- 【3】 右の図のように、合同な2つの正方形ABCDとDEFGが点Dで重なっている。このとき、次の問いに答えよ。



- (1) $BH = FH$ を次のように証明した。□をうめて、証明を完成せよ。

【証明】 DとHを結ぶ。

$\triangle DCH$ と $\triangle DEH$ において、

四角形ABCDと四角形DEFGはともに正方形なので、

$\angle DCH = \square{\text{ア}} = 90^\circ \dots \text{①}$

共通な辺だから、 $DH = DH \dots \text{②}$

正方形ABCD \equiv 正方形DEFGなので、 $DC = \square{\text{イ}} \dots \text{③}$

①②③より、 $\square{\text{ウ}}$ がそれぞれ等しいから、

$\triangle DCH \equiv \triangle DEH$

よって、 $CH = \square{\text{エ}} \dots \text{④}$

また、 $BH = BC - CH \dots \text{⑤}$

$FH = \square{\text{オ}} - \square{\text{エ}} \dots \text{⑥}$

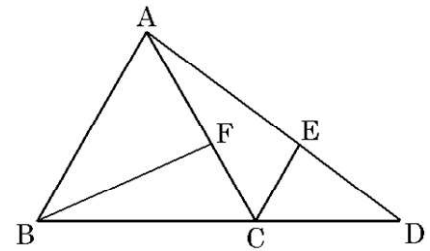
正方形ABCD \equiv 正方形DEFGなので、 $BC = \square{\text{オ}} \dots \text{⑦}$

④⑤⑥⑦より、 $BH = FH$

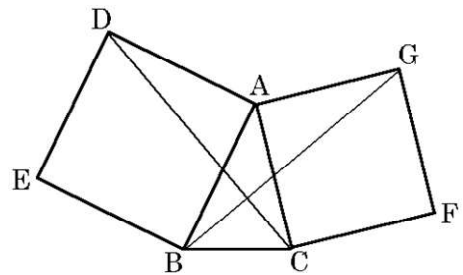
- (2) $AB = a$ cm, $BH = b$ cmのとき、斜線部分の面積を a , b を用いた式で表せ。

合同の証明チェックドリル (応用)

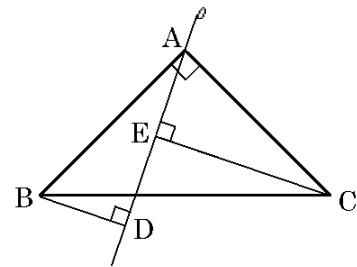
- 【1】 右の図において、 $\triangle ABC$ は正三角形である。BCの延長上に点Dをとり、線分AD上に $AB \parallel EC$ となるように点Eをとる。また、辺AC上に $CE = CF$ となるように点Fをとり、点Bと結ぶ。
このとき、 $\triangle ACE \equiv \triangle BCF$ であることを証明せよ。



- 【2】 右の図のように、 $\triangle ABC$ の2辺AB, ACをそれぞれ1辺とする正方形ADEB, ACFGを $\triangle ABC$ の外側につくるとき、 $BG = DC$ であることを証明せよ。



- 【3】 右の図のように、直線 ℓ が直角二等辺三角形ABCの直角の頂点Aを通っている。
頂点B, Cから直線 ℓ に垂線BD, CEをひくとき、次の問いに答えよ。



- (1) $\triangle ADB \equiv \triangle CEA$ を次のように証明した。
の中をうめて、証明を完成せよ。

[証明] $\triangle ADB$ と $\triangle CEA$ において、
 仮定より、 $\angle ADB = \text{ア} = 90^\circ \dots \text{①}$
 $AB = \text{イ} \dots \text{②}$
 また、仮定より、 $\angle BAC = 90^\circ$ なので、
 $\angle BAD = \angle BAC - \text{ウ}$
 $= 90^\circ - \text{ウ} \dots \text{③}$
 三角形の内角の和は 180° より、
 $\text{エ} = 180^\circ - \text{ア} - \text{ウ}$
 $= 90^\circ - \text{ウ} \dots \text{④}$
 ③④より、 $\angle BAD = \text{エ} \dots \text{⑤}$
 ①②⑤より、がそれぞれ等しいから
 $\triangle ADB \equiv \triangle CEA$

- (2) $BD = a$ cm, $CE = b$ cmのとき、DEの長さを、 a , b を用いた式で表せ。